

平成 28 年 3 月平戸市教育委員会定例会議事録

区 分	
日 時	平成 28 年 3 月 23 日(水) 午前 9 時 00 分開会 午前 11 時 25 分閉会
場 所	未来創造館 会議室
出席委員	小川茂敏教育長 中島善治委員、末吉幸徳委員、吉田あつ子委員、松本美穂子委員
出席者	松田教育次長、入口学校教育課長、川渕生涯学習課長、石田総務施設班長 (教育総務課)

委員名	質疑等
教育長	<p>(日程第 1 開会)</p> <p>おはようございます。暑さ寒さも彼岸までとはよく言ったもので、ようやく本格的な春を感じる季節となりました。教育委員の皆様におかれましては、15 日の中学校、17 日の小学校の卒業式には、教育委員会の式辞を述べていただきまして、ありがとうございました。</p> <p>職員から卒業式の報告を受けましたが、それぞれに地域の伝統に基づいた卒業式が厳粛な中にも華やかに開催され、感動的であったとのことでした。私も小中高幼稚園、特別支援学校分教室の卒業式に出席いたしましたが、心配されるような乱れも無く、いずれも感動的な卒業式が行われておりました。特に各学校の式辞はさすがに校長先生だと思わせる内容でございました。今回をもって退職されます守山校長の式辞には、特に感銘を受けたところでもあります。中身の一部につきましては、長崎新聞に 2 年前に亡くなった深江さんのことを紹介した記事が載っておりましたので、ご覧になった方もいらっしゃるのではないのでしょうか。</p> <p>さて、今年度も早いもので今回の定例会が最後となります。大きな問題も無く年度末を迎えることができましたが、この時期は人事異動や子ども達の進学進級と気の緩みも懸念されるところであり、2 年前の事故も記憶に新しいところでもありますので、気を引き締めるよう校長会においても指示をしているところでもあります。</p> <p>今回の委員会では、文化財に関することが多く取り上げられておりますので、積極的なご意見を賜りますようお願いいたします。</p>
教育次長	<p>今、教育長が触れましたとおり、文化交流課関係議案がありますので、文化交流課の野口課長に出席いただいております。それでは進行をお願いいたします。</p>

教育長	<p>それでは、日程に沿いまして進めてさせていただきます。</p> <p>(日程第2 議事録署名委員の指名について)</p> <p>まず、日程第2議事録署名委員の指名についてですが、3月議事録署名委員に末吉委員・吉田委員を指名させていただきます。よろしいでしょうか。</p>
両委員	はい。
教育長	<p>(日程第3 2月及び2月臨時会議事録の承認について)</p> <p>日程第3 2月及び2月臨時会議事録の承認についてですが、予め皆さんに配布しておりました2月定例会及び臨時会の議事録について、ご確認いただいていると思いますが、内容等について、ご意見、ご要望等はありませんか。</p> <p>(ありません。の声あり。)</p>
教育長	<p>それでは、議事録を承認することにいたします。</p> <p>(日程第4 教育長の報告について)</p> <p>続きまして日程第4教育長の報告について、資料を基に、報告させていただきます。</p> <p>2月23日は、定例教育委員会でございました。終了後に文化財審議会に出席しました。後ほど議案に出るかと思えます。</p> <p>24日は、市要保護児童対策地域協議会に出席いたしました。</p> <p>翌25日、第2回拓大学校予算委員会に出席し、新年度予算につきまして各学校長に説明を行ったところであります。午後から地区別教育長会が行われ、人事について最終的な確認をしたところ です。</p> <p>29日には、市校長会、2月臨時教育委員会が行われましたが、インフルエンザにかかりまして、欠席させていただきました。</p> <p>3月1日ですけれども、各高校の卒業式がありまして、北松農業高等学校の卒業式に出席させていただきました。午後からは、北松農業高校の敷地内にあります、特別支援学校北松分教室卒業式に出席いたしましたが、各中学校の校長がお見えになっており、中学校の時とは見違える成長をしているということで、毎回びっくりさせられるとのことでありました。一般社会人になる生徒さんも多いと思われます。</p> <p>翌2日には、3月定例部長会、午後からは、学校給食共同調理場運営委員会に出席いたしました。</p> <p>3日には、平戸幼稚園・ひなまつりに出席いたしました。城下ひなまつりの一環として行われておりまして、挨拶には商工会議所の女性部長さん</p>

<p>教育長</p>	<p> がお挨拶されておりましたけれども、町中で幼稚園児の踊りなどで賑わい があって、地域の方がたくさんご出席されておりました。 6日には、地域婦人大会に出席し、その後、黒崎義介画伯生誕 110 年胸 像建立式がっております。後ほど見ていただければ分かると思いますけ れども、図書館の向こう側の軒下の所に設置されておりますので、ご覧い ただければと思います。 7日は、3月市議会定例会開会で、9日、10日が一般質問、11日には、 一般質問及び議案質疑がありました。 12日には、第 22 回教育長杯駅伝大会が田平の久吹ダムコースで開催さ れましたが、年々参加チームが減少しており、今後どうするかということ が問題となっておりますが、管轄の教育委員にはご出席いただきありがと うございました。女子チームが5、男子チームが8チームで、女子で久々 平戸中学校が優勝しました。男子は伊万里の青嶺中が優勝しました。 14日には、平戸ライオンズクラブから小学校新1年生に対して、防犯ブ ザーを贈呈いただきました。 15日には、各中学校の卒業証書授与式があり、私は中野中学校の卒業式 に出席いたしました。午後からは、文教厚生委員会があり、7時までかか りました。内容的に大きな問題はありませんでした。事業内容などを説 明したところです。 16日には、平戸市立平戸幼稚園の卒園式に出席しました。 17日には、市内小学校の卒業式があり、平戸小学校の卒業式に出席しま した。 22日には、平戸市主任児童委員会に出席しました。 23日が本日の定例教育委員会となっております。 今後の予定でございますが、24日議会閉会となっております。それから 各小中学校の終了式となっております。 31日には、教職員退職者辞令交付式がございます。 4月1日には、教職員辞令交付式が未来創造館で行われます。 6日は、小中学校の第1学期の始業式となっております。 7日は、各中学校及び大島小学校、野子小学校、度島小学校の入学式と なっております。 8日は、各小学校の入学式でございます。 以上で報告を終わります。 なにか、ご意見等がありましたら、お願いいたします。 (ありません。の声あり。) それでは、次に移ります。 </p>
------------	---

教育長	<p>(日程第5 議事)</p> <p>日程第5議事に入ります。第13号議案「平戸市文化財保護条例施行規則の一部を改正する規則」、第14号議案「平戸市重要文化的景観を形成する構成要素修理修景事業補助金交付要綱」及び第15号議案「平戸市重要文化的景観を形成する構成要素修理修景事業実施要綱の廃止」について、事務局の説明を求めます。</p>
文化交流課長	<p>それでは、第13号議案「平戸市文化財保護条例施行規則の一部を改正する規則」、第14号議案「平戸市重要文化的景観を形成する構成要素修理修景事業補助金交付要綱」及び第15号議案「平戸市重要文化的景観を形成する構成要素修理修景事業実施要綱の廃止」につきましては、関連しておりますので一括で資料を基に説明させていただきます。</p> <p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">以下、省略。</p>
教育長	<p>第13号、第14号及び第15号議案につきまして、説明がありました。各委員から質疑、意見はありませんか。</p> <p>そもそも何をどうするのか皆さんはお分かりでしょうか。概略について説明していただけますでしょうか。</p>
文化交流課長	<p>平戸島の文化的景観に国の指定を受けている地域がありまして、後世に残していこうという主旨で指定をされています。その魅力というか価値というものは、隠れキリシタン信仰を背景に持つ集落ということで、文化的な要素を積み重ねていって出来た集落というものに価値があるというような中身で指定を受けております。地区は、主師、春日、獅子、根獅子、飯良、宝亀、田崎、神鳥、迎紐差の9地区であります。この中で、個人が所有する家屋の修理、修景事業に取り組んで参りました。集落を形成する重要な構成要素としてこれまで、17件、21棟整備しております。事業の中身は、屋根、外壁など外から見える分に対する補助を実施しており、事業費の7割を国と県が、3割を個人が負担する形で、市が施工して参ったところですが、今回の要綱改正で、市が施行するのではなく、所有する個人が施工するという形になりまして、これまで3割を所有者が負担しておりましたので、その分を基本的に考え7割を補助する。ただし、7割の補助の内、国県の補助率が変わったものですから、市の持ち出しが28年度から発生するという形で、1棟500万の上限を設定し、今回改正をするものであります。</p> <p>これまで21棟やってきましたけれども、中には1人で2棟改装された方もいらっしゃいますが、平均すると事業費自体が700万円前後、大きなところでは1,000万円を超えるところもありましたが、これまでの実績を踏まえての上限500万円を設定しております、殆どが事業費内で納まるのではないかと考えております。当然足が出た場合は、所有者が負担することにな</p>

文化交流課長	ります。
委員	施工者がこのようにしますよと市に届けないといけないのでしょうか。
文化交流課長	はい、申請していただくことになります。今現在ですが、平成28年度に4棟計画しており、手を上げているのが計画の4棟も含め20件近くあります。毎年毎年新たに追加で申し込まれる方もいらっしゃいますので、重要文化的景観推進委員会という専門家で構成する委員会がありまして、その中で優先順位を付け、次年度の対象家屋を決めていくという方法で進めているところですよ。
教育長	重要文化的景観で棚田がありますが、平戸の西海岸の棚田景観は非常に貴重だということと、世界遺産に登録するには、国の法律に守られた資産でないと世界遺産になりえないということですから、宝亀教会が漏れたのは、そういった理由であって、平戸市内では田平教会のみが候補となったということです。あとは、隠れキリシタンと言われるような潜伏キリシタンの生活環境を世界遺産にするには文化的景観として、東海岸を指定しようとなったんですが、その一部、春日、安満岳、中江島も国の資産となっており、今の景観を維持するために国からの補助を手厚く受けられるようになってるところですよ。
	その他、ご意見はありませんか。
	(ありません。の声あり。)
	それでは、第13号議案、第14号議案及び第15号議案について、原案可決してよろしいですか。
一同	異議なし。
	ありがとうございました。それでは、第13号議案「平戸市文化財保護条例施行規則の一部を改正する規則」、第14号議案「平戸市重要文化的景観を形成する構成要素修理修景事業補助金交付要綱」及び第15号議案「平戸市重要文化的景観を形成する構成要素修理修景事業実施要綱の廃止」について原案可決いたしました。
	続きまして、第16号議案「平戸市文化財の指定について」について、事務局の説明を求めます。
文化交流課長	それでは、第16号議案「平戸市文化財の指定について（田平町本町のノ

文化交流 課長	ダフジ)」につきまして、資料を基に説明させていただきます。 以下、省略。
教育長	第16号議案につきまして、説明がありました。各委員から質疑、意見はありませんか。 垂れ下がって道路に擦れて枯れかかっているもので、何らかの手当も必要かなと思いますが、本来は県指定を目指しているのでしょうか。
文化交流 課長	そうです。県指定を目指しており、段階をおってまずは市の指定をと考えております。
委員	指定されると手入れも行き届くのでしょうか。
文化交流 課長	棚とかがあるわけではなく、木に巻きついて行っているものですから、まずは本体の支えをしなければならぬと考えております。それについては所有者が基本保存をしていくようになります。ただその保存にかかる経費について、市が補助するという形になります。
委員	綺麗に囲いなどをするのでしょうか。
文化交流 課長	特に囲いなどは考えておりませんが、とりあえずは枯れかかっている箇所を切って、支柱で支えるなど樹木医の指導をあおぎながらやっていると考えております。
教育長	その他、ご意見はありませんか。 (ありません。の声あり。)
	それでは、第16号議案について、原案可決してよろしいですか。
一同	異議なし。
教育長	ありがとうございました。第16号議案「平戸市文化財の指定について(田平町本町のノダフジ)」について原案可決いたしました。 (日程第6 報告) 日程第6報告に入ります。第3号報告「議会の議決を経るべき議案についての意見の申出について」について、事務局の説明を求めます。

教育次長	<p>それでは、第3号報告「議会の議決を経るべき議案についての意見の申出について」につきまして、本件は教育予算並びに条例は、議会の議決を経るべき事案として事前に教育委員会の意見の決定を得るなどの手続をとらなければいけません。今回3月議会に提案された予算関係につきましては、定例会の開催に間に合いませんでしたので、事後報告として、報告議案として処理させていただくものであります。2件ございまして、27年度の一般会計補正予算にかかる部分でございます。資料を基に説明させていただきます。先ず平成27年度一般会計補正予算（第7号）について説明いたします。</p> <p>以下、省略。</p>
教育長	各委員から質疑、意見はありませんか。
教育長	太陽光発電の規模はどれくらいですか。全面に貼るとか。
委員	消費する分ですか、売電する分ですか。
総務施設 班長	売電はしておりません。余剰電力を電気代から落とす形です。売電については、1年くらい前に九電が売電をストップしておりますので、なかなか申請が通らない状態になっておりますので、売電は行わない予定です。
教育次長	今、紐差小学校と、田平北小学校と平戸中学校に太陽光発電を設置しております。全部売電が平戸中学校です。
委員	作った電力は全て使い切るのでしょうか。
教育次長	一部に補填されるくらいです。というのが、土日稼働しながらも学校は休校していますのでロスがあります。ですから自家消費にしても全てが充当されるわけではないので、ロスが生じることとなります。しかし、平戸市はCO2削減、排出ゼロ宣言をしておりますので、こういった再生可能エネルギーの取組みを推進しているところでありますので、いくらかでもそういったところの意思表示として、市の施策として取り組もうとしているところであります。
教育長	<p>その他、ご意見はありませんか。</p> <p>(ありません。の声あり。)</p>
教育次長	<p>続きまして、平成28年度一般会計予算について説明いたします。</p> <p>以下、省略。</p>

教育長	<p>各委員から質疑、意見はありませんか。</p> <p>この中で、ふるさと納税を使った事業はどれになりますか。</p>
教育次長	<p>まずは、ICT教育推進整備事業、小中併せて1,380万円ほどあるんですが、これをデジタルコンテンツ化したいというのが一つと、中学校のデジタル教科書を導入したいと考えております。小学校については、導入時期が遅かったこともあり、先生が慣れていないということで再来年度以降になります。それともう一つは、イングリッシュタウン事業があります。またわざわざかですが、幼稚園の多子世帯保育料軽減事業があります。これにつきましては、県の補助の残の、市の持ち出し分になります。</p> <p>生涯学習に目を移しますと、公民館の土曜学習事業、学童がない中南部地区で子ども達の居場所づくりということで、土曜日に公民館を開放して、色んなところに慣れ親しんでいただくために、インストラクターなどのボランティアの力を借りて事業をやってきております。27年度の取り掛かりが遅かったものですから、今年に入って始めたところですが、引き続き28年度も実施することとしております。また、絵本はじめましてブックスタート事業というのがありまして、乳幼児健診時に絵本を贈呈しまして、読み聞かせなどを行うなどして、本に親しむ親子づくりの環境を作っていこうとするものです。それから、すみずみまで本を届ける事業があります。これは、拠点を設けて、軽のバンを購入いたしまして、500冊の本を乗せてサービス環境の整備を図っていこうというものです。それと、図書購入費、これにつきましては、3千万円を充てております。図書購入費にこれだけ予算を付けている自治体は、そうそうないと思われまして。やはり未来創造館、平戸図書館が出来たばかりですので、ここ2、3年のうちに、基盤を固めるためにも質の高い蔵書を整備したいと思っておりますが、これもふるさと納税を充ててもらっております。</p> <p>予算査定においては、他の自治体になかった事業は無いものか、と財政課から逆に要求されるくらいの恵まれた予算査定でありました。言い返せば施設は老朽化が激しくなっており、ちょっと手を入れようとするとも3千万、4千万の世界になります。今度、生月の離島開発センターも照明関係を4、5千万かけてリニューアルします。田平町民センターも内装を張り替えようということでしたが、合併特例債が期限間近だから、しっかり発行して率が良い方でやっていこうということで、約3、4千万かけてリニューアルいたします。</p> <p>これが出来るのもふるさと納税で違ったところに財源を振り分けているから、そこに投入できるようになっております。ここ4、5年の間に、中身を精査しながら実効性のある事業に充てていければと考えております。総合戦略の向こう5年間の計画に乗せていきながら、財源を充当していきたいと考えております。</p>

教育長	<p>その他ご意見はありませんか。</p> <p>(ありません。の声あり。)</p> <p>それでは、第3号報告について、承認してよろしいですか。</p>
一同	<p>異議なし。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。第3号報告「議会の議決を経るべき議案についての意見の申出について」について、承認いたしました。</p> <p>続きまして、第4号報告「平戸市立学校の通学区域に関する規則に基づく特別措置について（平成27年度・平成28年度）」について、事務局の説明を求めます。</p>
学校教育課長	<p>それでは、第4号報告「平戸市立学校の通学区域に関する規則に基づく特別措置について（平成27年度・平成28年度）」につきまして、資料を基に説明させていただきます。</p> <p>以下、省略。</p>
教育長	<p>各委員から質疑、意見はありませんか。</p> <p>(ありません。の声あり。)</p> <p>それでは、第4号報告について、承認してよろしいですか。</p>
一同	<p>異議なし。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。第4号報告「平戸市立学校の通学区域に関する規則に基づく特別措置について（平成27年度・平成28年度）」について、承認いたしました。</p> <p>(日程第7 その他)</p> <p>それでは、日程第7その他の1のその他の報告に移ります。</p> <p>(1)共催・後援等について、今月は共催3件、後援4件の報告がなされておりましたが、各委員から質疑等はありませんか。</p> <p>(ありません。の声あり。)</p> <p>それでは、承認することによろしいでしょうか。</p>

一同	異議なし。
教育長	<p>それでは、共催・後援等について、承認することといたします。</p> <p>次に、(2)各課長報告ですが、教育総務課の方から順番に説明をお願いします。</p>
総務施設 班長	<p>教育総務課から、掻い摘んで報告させていただきます。</p> <p>2月24日には、山田小学校の校舎耐震改修工事竣工検査を終え、平戸市の耐震化が100%となりました。</p> <p>25日には、第2回拡大大学校予算委員会を開き、各学校に28年度の予算の説明をいたしました。</p> <p>26日には、第4回教育振興基本計画策定委員会が開かれ、第2期平戸市教育振興基本計画が出来上がり、今印刷にかけているところです。</p> <p>3月2日には、第2回平戸市立学校給食共同調理場運営委員会を開きました。</p> <p>3月14、15日の両日、国庫補助事業学校建設施設確認ということで、県の職員が現場確認に来ました。</p> <p>今後の予定ですが、4月1日には、教育委員会臨時職員等辞令交付式及び教育委員会事務局事務職員辞令交付式を行う予定にしております。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
学校教育 課長	<p>学校教育課から、重複を避けて説明いたします。</p> <p>2月25日には、事務の共同実施連絡協議会がありました。</p> <p>26日には、第5回学校保健会養護教諭部会研修会が社会福祉センターで終日ございました。また同日、市臨時的任用教職員等研修会が、ここ未来創造館で行われております。</p> <p>3月1日には、学校保健会理事会がありました。特に28年度の県の大会について検討が行われました。</p> <p>3日には、本庁小会議室で平戸市通学路安全推進連絡会が開かれました。これにつきましては、市内の小中学校の通学路の安全の確認ということで様々な、例えば県北出張所、市の道路管理など関連部署が集まり話し合いをもったところです。</p> <p>8日から9日にかけて、県内高等学校の入学試験が行われました。</p> <p>11日には、臨時的任用教職員研修会が行われております。なおこの日には、平戸市特別支援教育幼保小連絡専門委員会もこちらで開催されております。内容については、小学校、中学校及び高校の担当者が集まり、学校間の垣根を越えて、連携をどうするかを話し合っております。</p> <p>16日には、公立高校の合格発表がございました。</p> <p>17日には、臨時校長研修会が開かれました。</p> <p>22日には、中高の学校長連絡会があっており、私が参加いたしました。</p>

学校教育課長	<p>23日には、定例教育委員会及び午後から平戸市食育推進会議が開かれる予定です。</p> <p>今後の予定でございますが、4月6日には、市内の全小中学校で第1学期の始業式が行われます。</p> <p>7日が中学校の入学式、8日が小学校の入学式となっております。</p> <p>13日には、平戸市校長研修会がございます。</p> <p>15日には、中学校の教育研修会が平戸中学校で行われます。</p> <p>18日には、教頭研修会が行われます。なお、同日午後から、市学校保健会養護教諭部会研修会がここ未来創造館で開催予定でございます。</p> <p>19日には、全国学力・学習状況調査及び県学力調査が市内の全小中学校で行なわれ、翌20日には、中学校の英語についての県学力調査が行われます。またこの日に、初任者研修実施運営委員会が行われる予定です。</p> <p>26日には、平戸市小学校教育研究会が平戸小学校で行われます。</p> <p>27日には、特別支援教育コーディネーター研修会が行われます。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
教育長	<p>委員から質疑等はございませんか。</p> <p>22日に中高校長連絡会とありますがどのような内容のものですか。</p>
委員 学校教育課長	<p>今、中学校と高校の校長が集まって、例えば生徒指導や行事の連携を深める活動を行っておりますが、それを広げて各担当で、例えば生徒指導の担当なり、学力、教科指導の面での連携をどういう風に進めていかとといったことを話し合っております。結論としては、お互いに様々な行事を開く際には各学校に案内を先ずは出して、それからのスタートにしていこう。それから生徒指導については、小学校、中学校、高校と連携をしておりますが、その辺りの連携は引き続きやっていこうといったところが主な内容となっております。</p> <p>以上です。</p> <p>補足をさせていただきます。今回の公立高校の合格発表につきましては、1名だけが第1希望の高校に残念ながら落ちました。しかし、第2希望の学校には入ることが出来ましたので、平戸市全体としましては、ほぼ、自分たちが望む進路に就けたということを報告いたします。</p>
教育長	<p>平戸市内の高校の定員と平戸市内の中学校の卒業生の数というのがちょうど一緒くらい。だから必然的に平戸市の高校は定員割れを起こしてしまうことがある。昔は、北松農高は結構よそから来ていたと思うが、最近では定員割れが気になるところです。少し頑張って、ちゃんとした高校があることが定住の基本ですので、もう少し地元の高校のよさを市民</p>

教育長	<p>にも分かっていただくような努力をしようということで、新年度では、高校を大きく取り上げた高校史を数ページにわたって作っているようで、地域の高校に元気を取り戻す事業が出来ないかと、市長と市内の3校長が意見交換をしたところです。</p>
委員	<p>今教育長が言われた件で、平戸市内の生徒が、市内3校以外の学校に行く生徒は昔もいましたが、これだけ定員が割れていく中で、地元に残るような方策、対策は高校の校長が集まって、また中学校と連携して踏み込んだ話しはなかったんですか、そういうのをしたいんですが。</p>
学校教育課長	<p>おっしゃるとおり、特に高校の校長から、中学校の校長に平戸市内の高校の良さをアピールしてくれとの要請もあっておりますし、それから各高校でも特色を出してやろうという動きを続けております。ただ如何せん、もともと高校の定員というのは、中学校の卒業生の数より多いということもありますし、それから子ども達の行先というものが非常にばらけています。例えば、猶興館の理数系については、定員の半分以下になってしまっているとのこと。市内の子ども達が進むのが15名程度となっております。</p>
教育長	<p>島根県の隠岐のように特色ある取組をしてください、ということで、県の教育長も高校を非常に心配しておりました。要は各地区から高校が消えるということが、定住として大変厳しい状態になるもので、特色あるものをしてくださいということであり、高校側の問題でもあるし、我々が協力できることは何か出来ないかということで、色んなことを今から話し合っていくだろうと思っておりますが、総じて、成績がよい子がよそに行くかといったらそうでもない、平戸市全体で5、6人しか行っていない。昔は、一つの中学校で同じくらい的人数がよそに行っていたのではないかと思います。必ずしもよそに流れている訳ではないんですが、絶対数が少ないということと、よそから来るほどの魅力がないのかなと思います。地元の高校の教育環境がしっかりしていないと、親御さんも安心して平戸に住もうとはなりませんからね。</p>
教育次長	<p>若い人が残らないので、女性一人が産む特殊人口出生率は、平戸は高いと言いながらもキャパが少ないからそれ以上増えない、残らないから子どもが増えないという、負のスパイラルにあるもので、なかなか地元の小中学校の存続が難しい状況にあると思われれます。平成26年卒業の方で、地元就職した人は26名か27名でした。その子達も一旦は職が無くてこちらにいますが、1年もすれば出て行くような感じで全く残っていないといった状況にあります。</p>

教育長	<p>高校を出る時、もうすこし地元意識を育てないといけないということで、スクールバスを利用できないかということを探索しておりますが、我々に出来ることがあれば考えましょうという気運があります。定住促進を考えればもっと頑張らないといけないですね。</p> <p>それでは、次に進めます。</p>
生涯学習課長	<p>生涯学習課ですが、重複を避けて主なものを説明します。</p> <p>2月24日には、未来創造館 COLAS 平戸視察受け入れということで、五島市市議会議員と教育委員会職員が見えられました。</p> <p>同じく第2回県スポーツ少年団指導者協議会・事務担当者会がビックNで開かれました。</p> <p>28日には、第41回生月町青少年武道大会が、B&G海洋センターで開催しております。</p> <p>29日には、ねんりんピック長崎 2016 平戸市実行委員会第3回競技式典専門委員会が未来創造館で開催されました。</p> <p>3月3日には、第53回県PTA平戸大会第4回実行委員会が未来創造館で開催しております。</p> <p>4日には、平戸小通学合宿第4回会議、反省会が行われました。</p> <p>6日には、未来創造館 COLAS 平戸入館 10万人セレモニーが未来創造館で行われました。</p> <p>11日には、県子ども会育成連合会第2回理事会が、長崎市で開催しております。</p> <p>12日には、県スポーツコミッション設立総会・設立記念シンポジウムが長崎市で開催しております。</p> <p>15日には、第2回市スポーツ団体等指導者育成研修会がたびら活性化施設で行われております。</p> <p>23日、本日ですが市公連第3回理事会が予定されております。</p> <p>今後の予定ですが、25日には、生涯学習推進会議、また第3回社会教育委員会議、第2回少年センター運営上議会、第2回放課後子ども教室運営委員会が予定されております。</p> <p>26日には、Vファーレンとの調印式が諫早市で開かれ、市長とサッカー協会会長が出席予定です。</p> <p>30日には、第6回市体育協会三役会が予定されております。</p> <p>以上で報告を終わります。</p>
教育長	<p>はい。それでは、各課から報告がありましたが、委員から質疑等がありましたら、お願いします。</p> <p>(ありません。の声あり。)</p> <p>続きまして、(3)教育次長報告をお願いします。</p>

教育次長	<p>それでは、何点か報告させていただきます。</p> <p>まず、議会関係で何点か報告いたします。明日で最終日を迎え、閉会予定ですけれども、7日から始まりました3月議会は、新年度予算を中心に議論がなされました。一般質問に11名が立ちまして、本委員会関係も何人か質問がっております。</p> <p>吉住議員からは、1月24日から25日にかけて大寒波、大雪に見舞われましたが、それに対する危機管理というのが、防災担当であります総務課を中心に質問がなされました。端的に申しますと未曾有の予想だにしなかった危機に対するマニュアルを常日頃から備えておくべきではないかといった内容でした。教育委員会も学校を中心に対応して参りましたが、特に学校給食調理場における欠食の関係で、避けられなかったのか、もし避けられたにしても他の方策が無かったのかとのことでした。この時、家庭に弁当持参をお願いしたことに議員が納得していただけなかったところでした。水が無いのは家庭も同じなので、その対応は如何なものかのご指摘でした。うちの場合は結果的には、1校は弁当の日でありましたので、パンも可ということで、家庭に弁当などをお願いしましたが、弁当を持参しなかったとの報告はありませんでした。リスクを分散する上でも、調理場だけではなく、学校、家庭にもその負担をお願いすることになるものと考えております。非常食を抱えることも金額的には現実的ではないとの考えで、議員ともやり取りをいたしました。</p> <p>近藤議員からは、合併10年が経っておりますけれども、支所、出張所の業務状況やコスト管理などについて議論が交わされました。社会体育施設を持っている教育委員会、具体的にはB&Gや勤労者体育センターを抱えている生涯学習課を中心に本委員会に対して質問がなされました。とりわけB&Gについては、他の施設には無い生涯海洋スポーツという施設をもっている施設であって、これは全市民で利用されるべき良い施設であると、それを違ったところで評価することはいかがなものかとの論点からの質問でありました。B&Gは、地域限定の施設として利用されてきた感があります。勿論他にない海洋スポーツ設備を持っている施設ではありますが、広く行き渡ってないということは、当事者である我々は反省しないといけないところでもありますし、広く市民、外向けに周知していかなければならないところは認めて、取組を強化していくべきと考えております。この議論はこれからも続いていくものと思われまます。</p>
教育次長	<p>大久保議員からは、貧困対策として、福祉課と教育委員会でどのような施策が講じられているのかという質問でした。大久保議員が究極の貧困対策というところで、個別に議論を交わそうとしてきて上手くかみ合わない点もありましたが、うちは就学支援をやっておりますし、福祉課は貧困対策として各種事業を実施しておりますので、それを列記しながら貧困が教育、学力に影響を及ぼしているのではないかとということで、塾とかを表に</p>

出して将来的に支援できないものかといった内容でありました。これは、直接的にも間接的にも市がどこまで関与できるのかといった問題がありますので、押しなべて何らかの形というものは、市が出来る範囲で行きますとの答弁を福祉課がしてくれました。

山崎議員からも貧困対策についての質問でした。就学支援について、対象者だけではなく、市民に制度の周知を図るということと、内容の見直し、充実を図れないかとのことでした。平たく言ったならば、子どもを持つ親御さんだけではなく、全市民が持っている権利として知るべきとして、広報や回覧で周知を図ってくれとのことでした。うちは、全児童生徒に制度の周知を図っており、要件を充たせば認定するような態勢を整えておりますので、この点については、充足しているものと考えております。

山田議員からは、COLAS 平戸の新築により、北部公民館より少し規模が縮小され、以前は約 300 名収容できたものが、100 名から 130 名収容となったことに伴い、ここを使えなくなった場合に代替として文化センターを利用する際の使用料をどこが負担するのか、当然市が負担するものと思っていたとの内容でありました。従前の使用内容であれば、しっかり市が負担していくと考えている旨答弁いたしました。しかし実際は、件数は少ないのではないかと考えております。

委員会については、内容については特に大きな問題はありませんでした。委員長報告では、学校教育に関しては、学力向上、ICT 教育推進事業について触れるようです。やはりそれなりに教育委員会として、子ども達の学力向上のために色々な手立てを講じて、取り組んでいるということを理解しながらも、指標となる全国学力調査や県の調査など平均値を上げるとことに議論が集中しすぎているのではなく、つまづいた子どもを救う施策が必要ではないかとの意見でした。その辺の市の考えについても問われまし、要望としてあげられるようです。

またイングリッシュタウン事業があります。これについては、特にイングリッシュサークル事業について色々な方々のボランティアスタッフの力をお願いすることになるので、そういった関係団体との調整を図るようにとのことでした。

生涯学習については、成人式が初めて合同で実施されましたが、一定の評価をする中で、今後は色々な問題や反省点があったのだから、広く市民の意見に耳を傾け、今後に生かしていくようにとのことでありました。

施設の借り上げ料については、これに付随する固定資産税の取扱についての質問があり、委員会でも論議されました。我々は、税務課からの通達に基づき対応している旨答弁いたしました。これは全庁的なところですので取扱については、統一した方針を出すようにとの報告がなされるようです。

公民館が 4 月 1 日から館長が民間登用になります。これにつきましても適材適所は基より、地域の方々にとって有益な人材を選考しながら任命し

	<p>ていくようにとの要望があるようです。</p> <p>以上で委員会関係の報告を終わります。</p> <p>新年度が始まるわけですが、色々な課題を持ってスタートしますので、委員の皆様から頂いた指摘事項は謙虚に受け止めながら予算執行に当たっていかねばならないと考えております。</p> <p>また、今回の委員会では、第2期の教育振興基本計画について、また平戸市立学校等適正配置及び適正規模の基本方針につきましても委員会報告いたしまして、各委員には最終日に総合戦略とともに配布する予定ですので、今後は、これの進捗管理と実施計画に向けて色んな議論が交わされるものと思われまますので、ご報告だけをさせていただきます。</p> <p>以上で、教育次長報告といたします。</p>
教育長	<p>次長からの報告がありましたが、なにか委員から詳しく聞きたいこと、質疑等はございませんか。</p> <p>(ありません。の声あり。)</p>
	<p>最後に、次回教育委員会の日程等について、事務局より説明をお願いします。</p>
教育次長	<p>4月定例会については、26日火曜日開催を考えておりますがいかがでしょうか。</p>
教育次長	<p>事務局から、4月定例会の考え方が示されましたが、委員の皆さんのご都合はどんなでしょうか。</p>
一同	<p>異議なし。</p>
教育長	<p>以上をもちまして、3月定例会を終了します。皆様お疲れ様でした。</p> <p style="text-align: right;">午前 11 時 25 分閉会</p>
	<p>平成 28 年 3 月 31 日</p> <p style="text-align: center;">議事録署名人</p> <p style="text-align: center;">署名人 委員 _____</p> <p style="text-align: center;">署名人 委員 _____</p> <p style="text-align: center;">議事録調製職員</p>

--	--